

夏休み深泥池水生動物調査(2008年8月10日結果)

調査範囲：西南開水面南岸～東南開水面流れ込み(枯れていた)

参加者 26名

採集方法：手網による定性的なすくい取り。*印の種は、水道水流れ込み付近で採集された。

採集者氏名 吉川なな葉 中村圭吾 丸岡美香 宇佐美直治 田末利治 成田研一 大前孝夫 西村れん 高井利憲 竹門流太 村上宜之 田中賢治 竹門康弘 出現回数 個体数 合計 2008年の分布傾向と経年変化の傾向

中山智喜 小林満子 宇佐美直希 田辺利幸 大前遼 長谷川隼大 野村理絵 田中駿一 加藤義和 池田 明 安部倉完

カゲロウ目	フタバカゲロウ	2		1		2		6		8	5	19	南西開水域で増加した				
	モンカゲロウ		1								1	1	東開水域				
トンボ目	アオモンイトトンボ		2	1		2	3		1		1	8	12	全域			
	キイトトンボ		1								1	2	2	南水路と東開水域			
	クイトトンボ属の数種	2		1			5			2	18	1	6	29	増加傾向にある		
	モノサシトンボ		1				2		2		1	4	6	南水路と東開水域			
	フタスジサナエ					1						1	1	東開水域			
	シオカラトンボ		3		1	2				2		6	5	14	東開水域に多い		
	ショウジョウトンボ	4	1				3		3	1	1	8	2	8	23	全域	
	コシアキトンボ			12	6	5	5		1	21		1	1	7	47	東開水域に多い	
	チョウトンボ		2				4			1	1			4	8	全域	
	オニヤンマ**						1							1	1	東開水域流れ込み(枯れていた)	
	ギンヤンマ			2									1	2	3	東開水域に多い	
トビケラ目	ムネカクトビケラ属の1種										3		1	2	4	東開水域で確認	
	クサツミトビケラ属の1種											1	1	2	2	東開水域で確認	
ヘビトンボ目	ヤマトセンブリ					1								1	1	東開水域で確認	
カメムシ目	ヒメアメンボ(小型)\$											1	1	1	1	全域	
	オオアメンボ\$											1	1	1	1	ヒノキ林前の岸際日陰の小開水域	
	マツモムシ					1						1	2	2	2	全域	
	コミズムシ属の1種			1									1	1	1	東開水域	
	ミズカメムシ属											1	1	1	1	東開水域で確認	
	マルミズムシ属の1種	10					2			5	1	57	8	6	83	全域で増加傾向	
コウチュウ目	コツブゲンゴロウ					1						4		2	5	公園前排水口付近	
	スジヒラタガムシ(成虫：黒褐色小形種)									1				1	2	2	東開水域で確認
	ヒメガムシ	2												1	2	2	南西開水域の排水口前西側に採集
	ジュンサイハムシ(成虫)\$												1	1	1	1	全域
ハエ目	ガガンボ(Tipula属)**				1									1	1	1	東開水域流れ込み付近
	フサカ属の1種#								2					1	2	2	夏休み調査では初記録
	ヤブカ属の数種	1										3		2	4	4	分布域が全域に拡大
	ウスイロユスリカ(Chironomus kiiensis)			1										3	2	4	全域
クモ目	ハシリグモ科の1種											1		1	1	1	全域
十脚類	カワリヌマエビ属の一種	1	1	5	7	2		1	3	6				8	26	東開水域に多かったが南西開水域でもかなり採集	
	アメリカザリガニ			11		1		2	2	1	2			6	19	全域	
カイメン動物	タンスイカイメンの1種\$											1	1	1	1	1	東開水域で増加
コケムシ動物	オオマリコケムシ								1					1	1	1	東開水域
扁形動物門	ナミウズムシ**											1		1	1	1	東開水域流れ込み付近
	トウナンアジアウズムシ											1		1	1	1	学生アパート前の水際
環形動物門	ミズミミズ								2					1	2	2	全域
腹足類	インドヒラマキガイ		1										1	2	2	2	全域
	ハブタエモノアラガイ											1		1	1	1	全域
	サカマキガイ			3		1		1		3	5	2	6	15	15	全域	
	ヒメタニシ			1										1	1	1	東開水域では今回初めて確認された
硬骨魚類	トウヨシノボリ				1	1						1	2	4	5	5	学生アパート前の礫底に復活
	ブルーギル		1											1	1	1	今年生まれの幼魚
	カムルチ										1			1	1	1	ポート小屋前
	カダヤシ	3	1		25	1	5	6	2	1	7	1	4	11	56	増加傾向にある	
	ドジョウ			3		1								2	4	4	東開水域で多かったが、南西開水域でも採集された
両生類	ウシガエルのオタマジャクシ(一部後脚有)		7	4		4	1	2			7	1		7	26	26	全域
	種類数(出現総種数=48タクサ)	8	9	8	11	7	15	4	3	12	12	15	16	19	\$	48	
	個体数(採集総個体数=447個体)	25	19	14	68	14	32	13	9	20	45	37	112	39	\$	447	

#印は夏休み底生動物調査としては今回初記録

**印は東南開水域流れ込み出口のみで確認された

\$印は現場での目視